

農業委員会通信



9

T. Ag. Comm.

☆つなげるつながる 食べる人、つくる人☆
野菜・肉・魚、もりもり食べて残暑を乗り越えよう！



月号
No.3

小川区で動き出す、1×2×3 6次産業化！



小川区にんにく組合

県の元気づくり支援金を活用し、「小川区にんにく生産組合」が昨年9月に発足しました。現在組合員26名で活動中。昨年11月にはにんにく(上海早生)を植え、6月初旬に最初の収穫を無事終えることができ、乾燥後は岐阜の青果市場への納入が決まっています。

将来的には黒ニンニクにし、黒さを活かした商品開発を行うことで、加工、販売へと発展させる計画です。



ところで、6次産業化って何？
農業(1次産業)に携わる人が、2次産業の加工、さらに3次産業の販売まで一貫して行うこと。中間マージンが削減できるだけでなく、お客様の声を近くで聞くことができるため、ニーズを反映した農産物づくりができる。

注目のセミナー
です。ぜひ、
おこし下さい。

6次産業化セミナー

8月25日(土)夜7時～

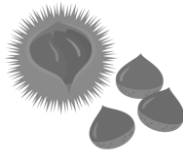
場所:福祉センター2階 多目的ホール
講師:滝澤恵一さん(中小企業診断士)
演題:「ともに、前へ！」

イベント情報

一足先に秋のイベントのお知らせです。

新米祭り

日時: 9月16、17日
場所: 楽珍館



栗拾い

入場料無料、600円/1Kgでお持ち帰り。
日時: 9月18日頃～10月15日頃
場所: アグリパーク雨沢

氏乗自慢大集合

きのこの販売などを行います
日時: 10月21日
場所: 田舎道



※詳細は各団体にお問い合わせ、ご確認ください。

農地賃貸借希望情報

借りたい...伊久間原で柿畑を募集しています。

新規就農者 Hope of star New generation of farmer



昨年からは橋木村で農業を始めた愛知県出身の吉永孝之さん。現在は飯田市に住みながら伊久間原できゅうりの栽培に奮闘中。協力し合える仲間との出会いを通して、直売所への販売も始めたそうです。

Q どのようなきっかけで就農を決意したんですか？

A 一番最初のきっかけは10年程前に飯田市でワーキングホリデーに参加し農業にふれたことです。ただ30代の頃は趣味のスキーに夢中になり、長野の志賀高原で冬はスキー、夏はアルバイトという生活をしていました。その後、平谷村の直売所で販売に携わったりする中で、真剣にこれからのことを考えるようになり、農業を仕事にしていきたいと思うようになったのです。

Q これからの目標を教えてください。

A 市田柿とレタスを是非やりたい。また、農業でしっかりと生活が出来るようになることが第一の目標です。

Q 最後に、就農希望する人にメッセージを

A やる気と体力は絶対必要。これがあればなんとかなります！